



室蘭港 1,334万トンを記録

昨年の貨物取り扱い量

この記録は、室蘭港としては戦後最高の記録で、昭和三十四年の実績を二百九十七万四千九百六十六トン上まわり、さらに前年（昭和三十三年）の七百八十四万七千九百二十四トンにくらべると、わずか二年の間に貨物取り扱い量は約七〇％も増加し、室蘭港のめざましい躍進ぶりがうかがわれます。

この貨物取り扱い量を、出賃、入賃別にみると、出賃は八百九十万五千余トンで前年より百三十二万六千余トンの増、入賃は四百四十三万四千余トンで前年より百六十四万八千余トンの増となっております。

つきに品種別貨物について

室蘭港昨年の海上出入貨物取り扱い量は、市港湾部の統計によると一千三百三十四万七千八百八十二トンに達し、昭和三十四年に引き続いて二年連続一千万トンを突破しました。

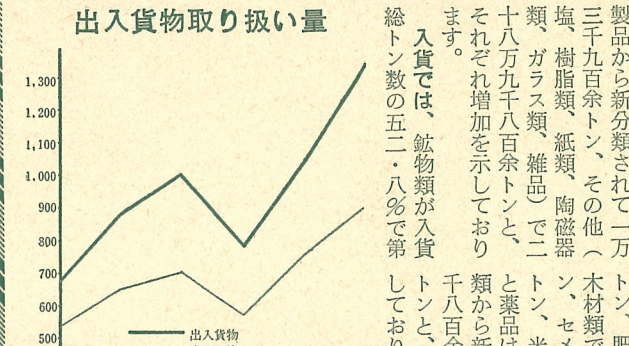
二年間に七〇％ふえる

出賃石炭 入賃鉱物が第一位

この記録は、室蘭港としては戦後最高の記録で、昭和三十四年の実績を二百九十七万四千九百六十六トン上まわり、さらに前年（昭和三十三年）の七百八十四万七千九百二十四トンにくらべると、わずか二年の間に貨物取り扱い量は約七〇％も増加し、室蘭港のめざましい躍進ぶりがうかがわれます。

この貨物取り扱い量を、出賃、入賃別にみると、出賃は八百九十万五千余トンで前年より百三十二万六千余トンの増、入賃は四百四十三万四千余トンで前年より百六十四万八千余トンの増となっております。

つきに品種別貨物について



室蘭の街

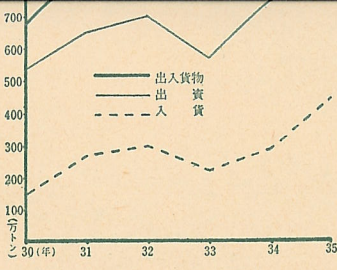
(えと文) 独立展 会友 高野次郎 室蘭美術協会会長

画を徴 年を愛好して来た、数年 前この一角に坐をせしめて 朝から飲まず食わずで夕 方まで三十号四枚を描き 飛ばしたことがあった、 一つとところで首を動かす だけで三十号四枚の構図 が得られるということだ 体たいへんなことである この眺めは四季それぞれ にもおもしろいが、冬、色 が白と黒に還元されると四辺にきびしい 統一が生まれて、きびしい 中に港街特有の抒情を はらんだ好ましい眺望となる。

世に「一画のような景色」といふことばがあるが、山紫に水は明るく白砂青松、奇岩怪石といった形容でいわれる、いうところの風光絶佳な名勝にむかうとだれしもが快よく感嘆するにきまってしまうが、案外日常目になれた風景には無関心で過ぎる時

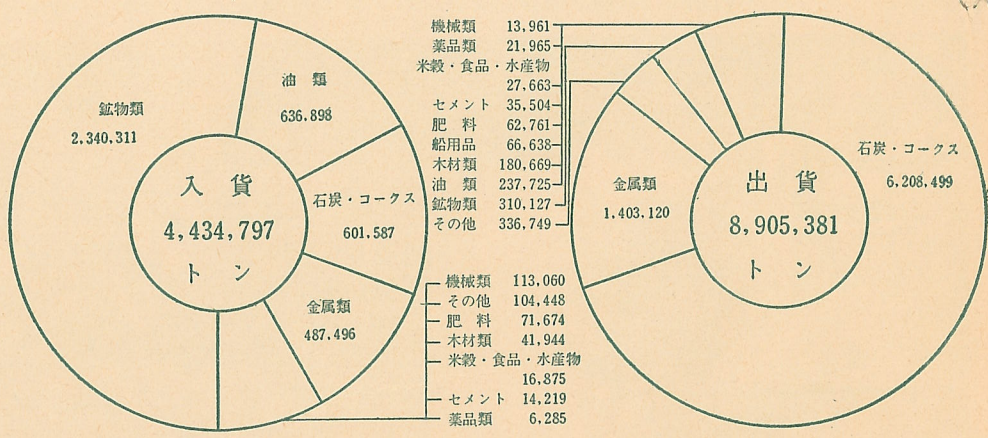
が多い。 活がそこ 景にはる 人たちが 測量山 蘭風景も ったものが ても戦前あ かったコ 久建物がか ったことか 昨夏機 山に登る 室蘭の 季節の制 杯の麦酒 杯の麦酒 杯の麦酒

一位を占め、前年より七十四万二千四百余トンの増と引き続いて鉄鉱業界の活況を反映しており、ついで油類が一四・四%を占め、前年より三十五万八千余トンの増、以下その他で二万七千二百余トン減のほか、石炭、コークスで十九万二千余トン、金属類で二十二万七千二百余トン、機械類が前年の金属及び同製品から新分類されて十一万三千余トン、肥料で四百余トン、木材類で一万四千六百余トン、セメントで四千八百余トン、米穀、食品、水産物と薬品は前年のその他雑貨類から新分類されて一万六千八百余トン、六千二百余トンと、それぞれ増加を示しております。



が多い。名所絵はがきのような景色より人間の生活がそこにある卑近な風景にはるかに心ひかれる人々もまた多いであろう。測量山を頂点とする室蘭風景も思えばだいぶ変わったものだ。測量山そのものがテレビ塔が立ち並んで山容は一変している。市街を見渡しても戦前あまりみあたらないコンクリートの永久建物がなんと多くなつたことか。昨夏機を得て夜、測量山に登った、山頂から見ると室蘭の絶景はまた一段とすばらしいものだった季節の制約は残念だがあの辺に休憩の設備もあるれば眼下一面にひろがる燈火を着(さかな)がどるの麦酒(ビール)がどうなるに楽しいことであろう。(市議会議長)

品 種 別 貨 物 取 り 扱 い 量



向陽中第二期工事など可決

オ一回市議会議臨時会から

ことし第一回の市議会議臨時会は、一月十二日招集、会限一日で即日閉会しました。審議された案件は、昭和三十五年度室蘭市才入追加予算など議案六件、請願一件、陳情二件、報告一件で、提出議案は原案どおり可決されました。議案内容は、つぎのとおりです。

議 案 内 容

- ▽昭和三十五年度室蘭市才入追加予算
- ▽消防団員表彰の件(室蘭市消防団員の任免服務その他の勤務条件に関する条例の勤務)
- ▽室蘭市道路線認定および廃止の件(公共の用に供するため認定する路線)
- ▽工事請負契約締結の件(向陽中学校校舎新築第二期工事)教室二十、工費四千八百四十五万円
- ▽工事請負契約締結の件(昭和三十五年度大町防火建築帯店舗併存住宅新築工事)工費千四百万円

入賞者きま

只石みどりさんが一位

室蘭港の貨物取り扱い量

十二月号の市政だよりでみなさんから募集した「ことしの室蘭港の貨物取り扱いは何トンになるでしょう」は、正解者がなかった。中から正解に近い順序につき賞品をお渡しする日時については後日お知らせします。

なお、この審査会は一月三十日市の会議室で行なわれ、市広報委員が審査にあたりました。

【正解】
室蘭港の昭和三十五年貨物取り扱いは、一千三百三十四万七千八百八十トン

▽一位 中島町富士鉄社宅 只石みどりさん(一千三百三十二万八千四百二十トン)

▽二位 中島町富士鉄社宅 鈴木キクエさん(一千三百三十二万三千七百七十七トン)

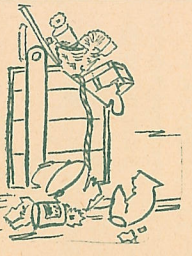
▽三位 小橋内町 登坂宏昭さん(一千三百三十五万七千三百三十三トン)

▽四位 輪西町 工藤昭博さん(一千三百三十三万二千九百九十九トン)

▽五位 東町 古川晃さん(一千三百二十六万八千五百四十四トン)

凍りついて能率低下

冬のごみ処理にご協力を

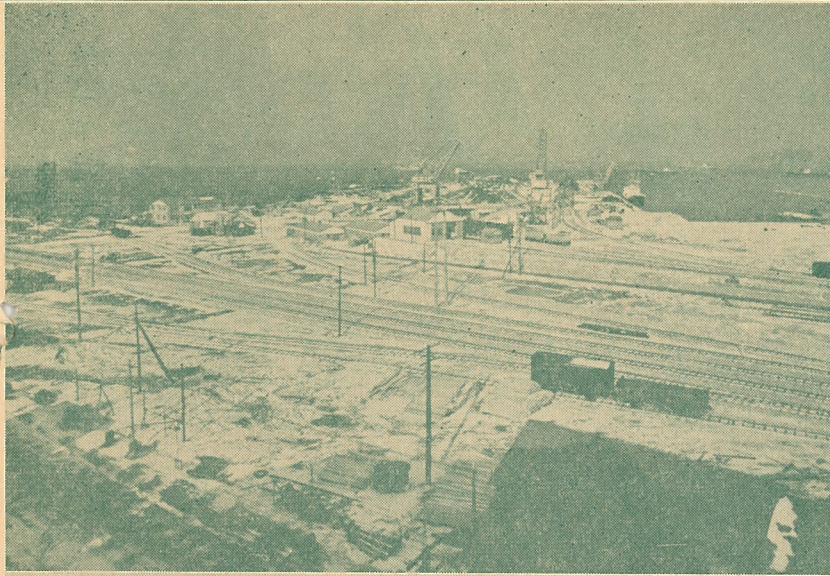


冬に入ると、ごみ処理の能率が低下します。その原因は、燃えガラが出てくることもその一つですが、ごみ箱や燃えガラ入れにフタを入って凍りつき集めるのに苦勞するからです。凍りついたごみや燃えガラを取るためあやまって容器をいためたり破損してしまうこともあります。ことにひどいのは燃えガラを容器に入れないで、軒下に積んでおく家庭があり、これが雪や雨で凍りつき作業員がつかうのは、掘り起しながら積み込んでいます。このようなことが多くと作業の能率が落ちて一日四回運搬する車が三回しか運ぶことができません。市内全体の清掃作業に大きくひびいてくることにもなります。

つまり、作業員がいまままでない苦勞をして能率が

木箱類は たきつけに

ことしになってから、ごみ箱に木箱、ダンボール等をそのまま捨てるのが目立って多くなりました。箱類をそのまま捨てるとゴミの量が非常にかさばり作業員がひとつひとつぶしては積み込みますので作業の能率が落ちます。木箱は乾かして燃料にすれば手ごろな焚きつけになりますし、ダンボールは少しあつめて古物商に売ったらいはなるでしょう。どうしても捨てねばならぬときは、一度つぶしてから捨てるようにしてください。



↑特選「完成せる西埠頭雪景」 母恋南町 工藤良助

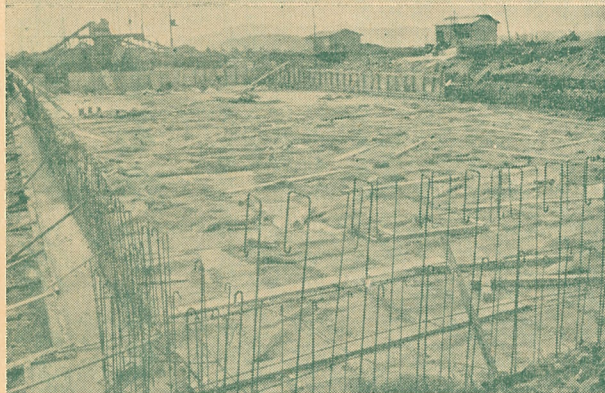
第三回市広報写真コンテスト発表

市では、一昨年から市内のアマチュアカメラ愛好者を対象に、市の施設、行事など市政に関する明るい広報写真を募集しておりますが、昨年の秋みなさんから募集した、「第三回市広報写真コンテスト」には、94点の応募があり、いずれも力作ぞろいでした。12月23日市広報委員、石川写真研究会会長、萩原同副会長、熊谷同会員、池端両市政記者が審査にあたり、つぎのとおり入賞がまりました。

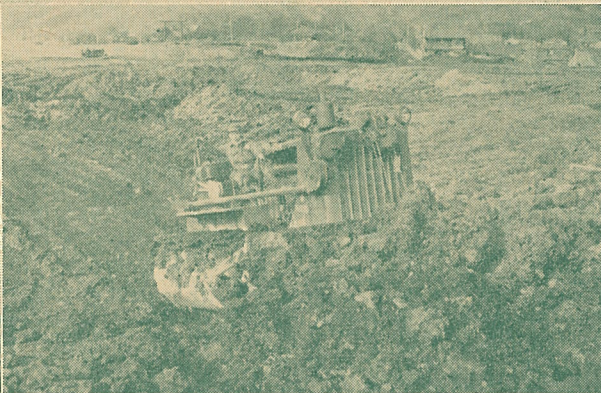
【特選】工藤良助 【入選】▷一席 大沢正幸 成田収之(2点) 佐藤省司 工藤良助 ▷二席 平村栄治 工藤良助(2点) 滝井雅博 成田収之

【佳作】工藤稔 牛田美保 瓶子富士朗 佐藤省司 成田収之 根本国義 松尾裕 堀内栄三 平村栄治 吉田仙次郎

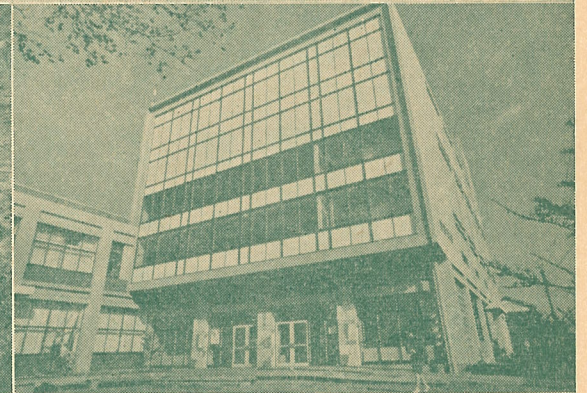
↓入選一席「中島公園プール工事」母恋北町 成田収之



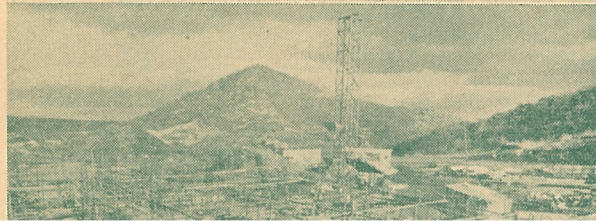
↓入選一席「中島公園球場工事」成田収之



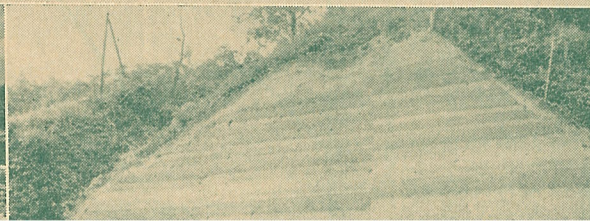
↓入選一席「市民会館」東町 佐藤省司



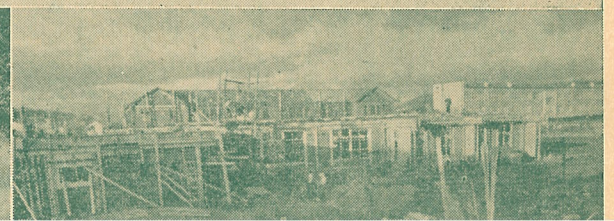
↓入選一席「市立病院祝津分院工事」工藤良助



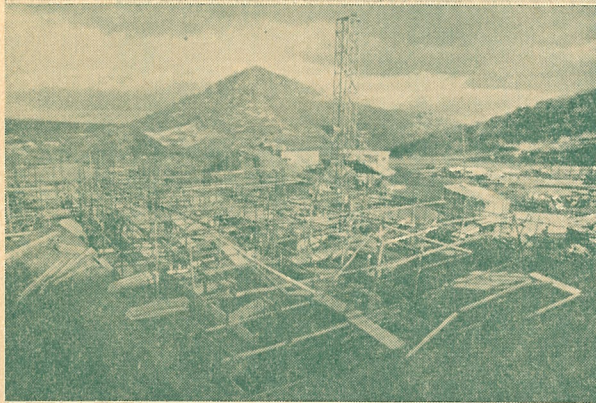
↓入選一席「国道37号線工事」御崎町 大沢正幸



↓入選二席「常盤保育所及び常盤小学校」工藤良助



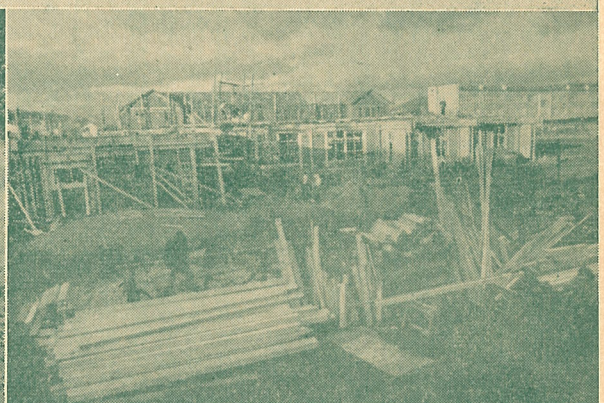
↓入選一席「市立病院祝津分院工事」工藤良助



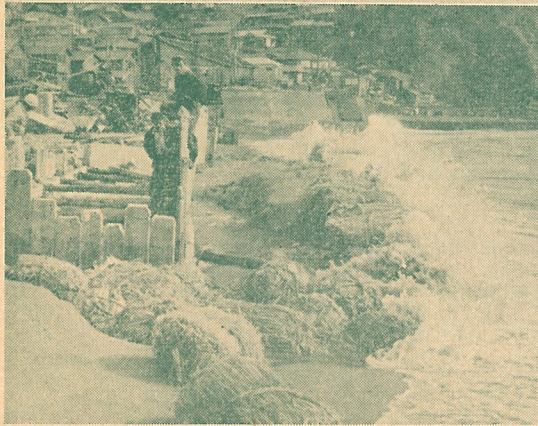
↓入選一席「国道37号線工事」御崎町 大沢正幸



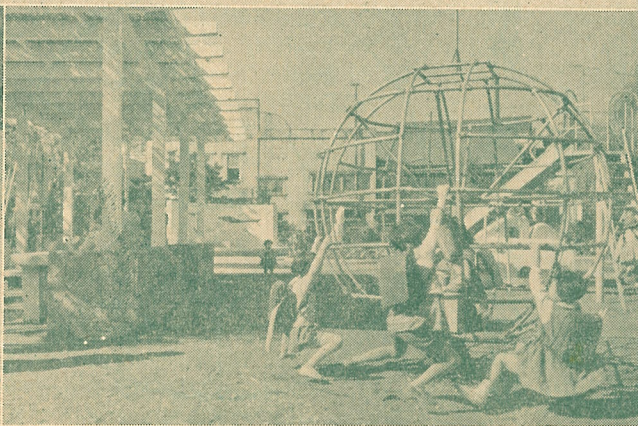
↓入選二席「常盤保育所及び常盤小学校」工藤良助



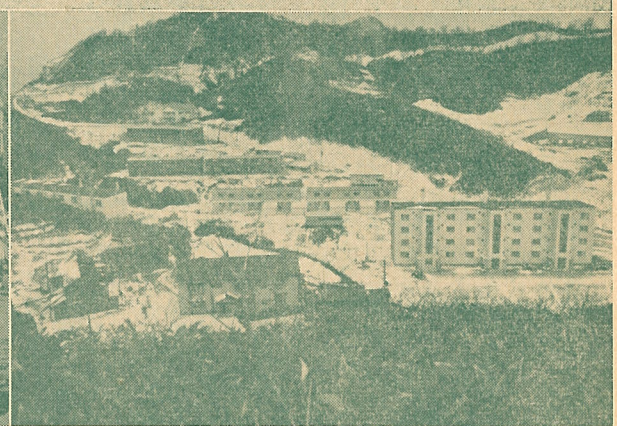
↓入選二席「追直浜護岸工事」御前水町 平村栄治



↓入選二席「憩いの場小公園」成田収之

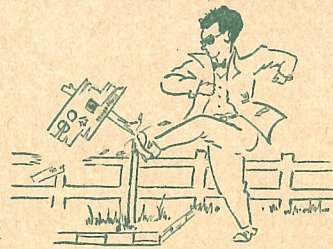


↓入選二席「建設中の母恋南町団地」工藤良助



この中で悪質なのは、千才町小公園の母子像で、前後三回にわたってこわされ一度は補修したものの遂に頭の部分は原形もなくなり破損され、そのままにしておくとは街全体の恥にもなるので取りはずしました。市民の憩いに、心をこめて製作し寄贈されたかた

室蘭は重工業、港湾都市であり街全体が機械の騒音と煤煙で明け暮れしているといわれております。このような街を少しでも明るく美しくしようと、市では公園作りや整備、街路灯の設置から街路に樹を植えたりして市民のみならず少しでも喜ばれてもらうと努力しております。ところが、どうでしょう心ない人、酔っぱらい等の手で、せつかく、きれいにした公共の施設が、つぎからつぎへとこわされて、昨年四月からみて被害は、街路灯や公園内の照明が23回、街路樹75本、公園のブランコ10コ、ベンチ6カ所、池の金魚三〇〇匹、ガラスなどほかぞえきれぬ損害をうけています。これを補修するのにもう二〇万円近くの金がかかっています。



公園など市民の財産は
みんなで大切にしよう



の気持を考えると、また新しいのに取り替えればよいなどという安易な考えでいれるでしょうか。自分のものなら毎日本水をやって楽しんでる草や花を公共物だから、ひとが見ていないからといって盗んだり、根ごと引きぬいたりしていいのでしょうか。「公德心」ということばは、もう耳にタコがよるほど聞いています。満員のバスで老、婦人に席をゆづったり、街に散らかっているゴミを掃き集める！そんな眼にみえる行ないだけが公德心でしょうか。

しかも、これらの施設はみな、市民の税金で作られたものです。補修するお金もやはり税金によるのです。春になって、昨年まで花があり、ブランコがあった場所がなにもない荒地にかえっていたらどんな気持がしますか。税金で作ったものは市民のものであり、市民のみならずの財産なのです。どうぞ公共の施設を大切に作りあつて、私たちの街作りに協力してください。

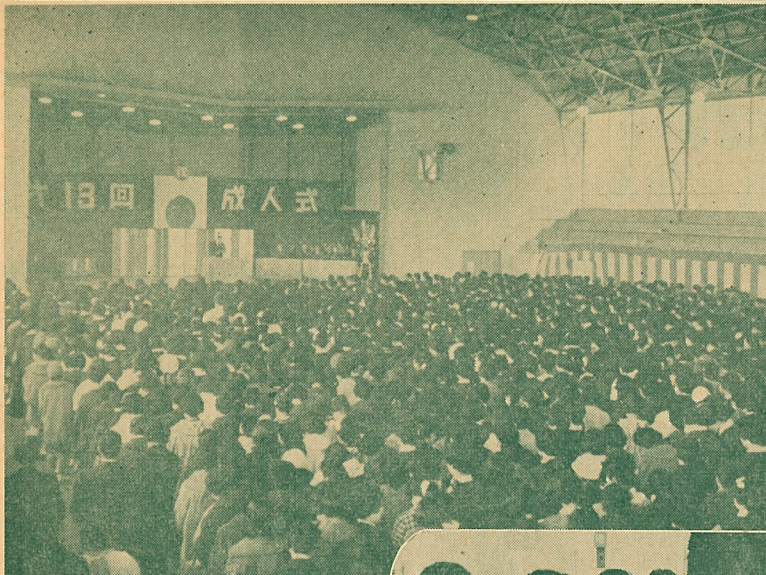
2月の納税

固定資産税 才4期

納期2月16日～2月28日

市税は納期内に納めましょう

1月のフォト・メモ



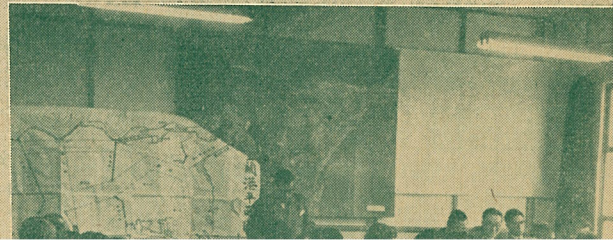
↑
15日は「成人の日」、この日室蘭で成人となったのは約3,200人、このうち約2,600人が武揚小体育館に集まって成人式が行なわれた。式は喜びの聲がこだまするうち市教育委員長のはげましのことばが述べられ勝山勉君の宣誓、また多くの来賓からのお祝いのことばにこたえて請川信子さんが謝辞を述べ、室蘭市の歌を1月の空にたかだかと歌いあげて式を終わった。午後は成人招待のフォーク・ダンスパーティーや成人をかこむ座談会が行なわれ、楽しい一日を過ごした。—写真下は活発な意見がかわされた座談会—



新春をかざる本市の出ぞめ式は、署員130人と消防車11両が参加して6日、千歳町小公園前で盛大に行なわれた。午前8時消防ブラスバンドを先頭に寒気をつけて市中行進、このあと色彩あざやかな五色のはしご放水、消防本部と各消防分団の表彰、来賓からはげましのことばがあってことしの出ぞめ式を終えた。 →



市では、市民の声を直接市政に反映させるとともに、市政に対する理解と関心を深めてもらうため、13日市内の町会長、自治会長50人を招いて懇談会を開いた。市から市長、助役、各部課長が出席、まず昨年製作した広報映画「むろら





理解と関心を深めてもらうため、13日市内の町会長、自治会長50人を招いて懇談会を開いた。市から市長、助役、各部課長が出席、まず昨年製作した広報映画「むろらん」を上映、つぎに市長から市政についての説明があって懇談に入り、道路や排水溝の整備、断水の解消、し尿やごみの回収などについて活発に話し合った。

市消防署では、9日、10日の両日、火災を早く知らせてくれたよい子たちの表彰式を行なった。表彰されたよい子たちは、鶴ヶ崎中学校1年西村和大君と東園小学校6年憲雄君の兄弟、朝陽小学校4年岩井勝子さんの3人で、それぞれ消防署長から感謝状と記念品が贈られた。

国勢調査の町別人口集計できる

人口増は蘭西17町 蘭東11町

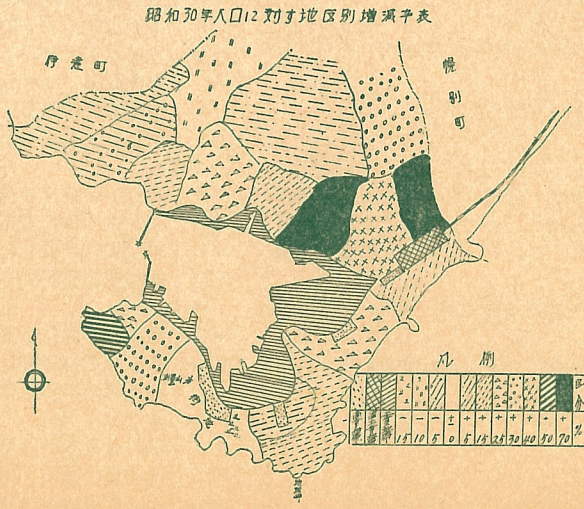
昨年十月一日行なった国勢調査は市民のご協力によって順調に終り、いま集計ができましたのでお知らせします。

前回昭和三十年の国勢調査に比較して、この五年間に人口が増加した町は、蘭西で十七、蘭東で十一を数え、その反対に減少した町数は蘭西十一、蘭東三です。したがって人口の増加した町数が圧倒的に多いわけです。このように本市の五年間の人口増は一〇七・九九年平均三・五%と高率を占めております。つぎに平面図でみますと、蘭西の既成市街は丘陵が海岸にせまり、平坦な土地は飽和状態になって住宅適地が不足し

ていますから山間や山ろくに延びようとしているのがわかります。人口増が一〇%とわずかな伸長ぶりです。これとはまったく逆に本市の平坦地の大半をしめる蘭東地区は都市計画と並行して、低湿地と傾斜地に住宅密集が移行しています。工場群の建設などによって人口の地域移動と他都市からの流入人口がこの地区に著しく集中する傾向にあって、人口増は二五%にも上昇しております。

人口増加を世帯別にみますと、一世帯当りの平均世帯人員は四・三七人で、前回、三十五年の一世帯当り四・八七人に比べて、わずかに減少していますが、これは世帯の細分化によるものと考えられます。もう一

つの原因として、従来、各住居ごとにまとめて一つの世帯としていた単身の下宿人等を今回は、これを各人ごとに一世帯として取り扱ったことがかなり影響しているものと思われませんが、その反面、前回の世帯数に比べて三一%と増加したともいえるわけです。



町別	昭和35年				昭和30年				増減			
	世帯数	人口		計	世帯数	人口		計	世帯数	人口		計
		男	女			男	女			男	女	
鞆津内	101	239	236	475	62	157	166	323	39	82	70	152
絵祝小	885	2,153	1,946	4,099	643	1,616	1,632	3,248	242	537	314	851
小橋緑	1,456	3,159	2,862	6,021	961	2,295	2,208	4,503	495	864	654	1,518
西港	382	721	744	1,465	287	660	680	1,340	95	61	64	125
西港	373	748	811	1,559	281	675	661	1,336	92	73	150	223
西港	423	806	760	1,566	351	808	776	1,584	72	2	16	18
西港	354	753	757	1,510	297	692	700	1,392	57	61	57	118
西港	178	338	319	657	139	329	321	650	39	9	2	7
西岸	526	868	1,086	1,954	353	726	913	1,639	173	142	173	315
西岸	256	553	607	1,160	240	552	622	1,174	16	1	15	14
西岸	206	471	511	982	193	501	562	1,063	13	30	51	81
西岸	214	454	658	1,112	182	487	659	1,146	32	33	1	34
西岸	209	406	515	921	173	388	570	958	36	18	55	37
西岸	484	970	1,039	2,009	415	949	968	1,917	69	21	71	92
西岸	301	602	644	1,246	198	438	459	897	103	164	185	349
西岸	312	643	685	1,328	317	740	740	1,480	5	97	55	152
西岸	632	1,123	1,226	2,349	523	1,158	1,237	2,395	109	35	11	46
西岸	625	1,216	1,189	2,405	545	1,187	1,192	2,379	80	29	3	26
西岸	1,025	2,117	2,151	4,268	740	1,796	1,868	3,664	285	321	283	604
西岸	235	586	536	1,122	208	648	562	1,210	27	62	26	88
西岸	178	346	313	659	184	453	405	858	6	107	92	199
西岸	126	330	264	594	124	334	307	641	2	4	43	47
西岸	109	226	253	479	100	283	238	521	9	57	15	42
西岸	497	1,157	1,107	2,264	372	927	923	1,850	125	230	184	414
西岸	1,190	2,455	2,341	4,796	1,020	2,284	2,344	4,628	170	171	3	168
西岸	2,011	4,238	4,281	8,519	1,565	3,678	3,683	7,361	446	560	598	1,158
西岸	1,545	3,492	3,474	6,966	1,376	3,341	3,325	6,666	169	151	149	300
西岸	786	1,700	1,529	3,229	637	1,438	1,382	2,820	149	262	147	409
西岸	4,610	10,457	9,396	19,853	3,397	7,976	7,832	15,808	1,213	2,481	1,564	4,045
西岸	3,127	7,162	6,797	13,959	2,402	6,005	5,786	11,791	725	1,157	1,011	2,168
西岸	738	1,741	1,552	3,293	351	1,004	920	1,924	387	737	632	1,369
西岸	4,142	9,696	8,671	18,367	2,640	6,456	6,402	12,858	1,502	3,240	2,269	5,509
西岸	1,707	4,288	4,191	8,479	1,470	4,032	3,995	8,027	237	256	196	452
西岸	176	798	287	1,085	112	607	229	836	64	191	58	249
西岸	169	353	326	679	77	125	171	386	92	138	155	293
西岸	2,600	6,223	6,009	12,232	2,064	5,183	5,209	10,392	536	1,040	800	1,840
西岸	8	23	22	45	8	23	20	43			2	2
西岸	144	328	337	665	98	263	257	520	46	65	80	145
西岸	108	272	265	537	88	249	223	472	20	23	42	65
西岸	27	81	73	154	27	93	82	175		12	9	21
西岸	102	223	216	439	98	226	244	470	4	3	28	31
西岸	35	86	95	181	32	82	104	186	3	4	9	5
西岸					2	2	2	2	2	2	2	2
合計	33,312	74,601	71,081	145,682	25,352	61,956	61,577	123,533	7,960	12,645	9,504	22,149

昭和35年市政のあゆみ

昭和35年の市政のあゆみを月別にして、市民のみなさんに直接つながりをもつ主な行事や仕事を載せました。月々行事等の多い少ないはありますが、本市発展のため一步一步たえずまなく前進していることを知っていただき、ますます街作りにご協力願います。

1月

冬の体育向上のため開催している市民皆スキーデーは水元ヒュッテ開きをかねて寒風をついて行なわれた。参加人員は2,000名で盛大だった。

- 1日 新年交礼会
- 4日 高平町通学道路新設工事(2月29日まで)
- 6日 消防出初式
- 10日 市民皆スキーデー(工大スロープで)
- 15日 成人式 2,500名が参加した。
- 30日 第2回耐寒ラジオ体操の会(港南中で)

2月

「経済統計に関する国際条約」により10年ごとに世界農業センサスが行なわれている。2月1日が調査日、わが国の農林政策の樹立実行に必要な諸統計を作成した。

- 1日 1960年世界農業センサス(6月20日まで)
- 10日 西1号ふ頭陸上高架橋開通
- 16日 氷上カーニバル(参加400名。観衆600名)

3月

市内大町の防火建築帯店舗併存住宅の新築工事が着手された。一方、日本ふ頭海運KK寄贈の「日本ふ頭号」日本損害保険協会の融資による「隼6号」命名式を行ない、本市消防陣に威力を加える。

- 6日 冬山救難実技講習会
- 15日 昭和35年度学校教育重要目標きめる
- 17日 第10回子供銀行大会(優良子供銀行表彰)
- 19日 大会町防火建築帯店舗併存住宅新築工事(2棟4戸10月4日まで)
- 25日 千才町同上(1戸分9月30日まで)
- 31日 消防車「日本ふ頭号」及び「隼六号」命名式
- 〃 本輪西地区配水設備工事完了
- 3月~4月 塵芥箱を市衛生課であっせん。

4月

室蘭特定工業地帯の将来の発展を期する基礎調査として工場適地調査が行なわれ貴重な資料集成に着手。また老人の憩いの場として母恋と輪西町に老人クラブが開所した。

- 28日 千才町小公園母子像除幕式
- 29日 昭和35年度公営住宅(母恋南町団地)新築工事 1棟24戸(11月25日まで)

7月

待望の市民会館が落成し名実ともに本市の文化の殿堂となる。学校の夏休みを利用して夏季養護学校が開校し、体の弱い児童の健康増進につとめた。

- 1日 熊谷通線、高平町地内道路改良工事
- 〃 35年度事業所統計調査(8月10日まで)
- 同統計調査商業(9月30日まで)
- 〃 市民会館落成
- 〃 夏期伝染病予防強調月間
- 13日 敬老荘ことぶき橋渡橋式
- 15日 農業委員会委員選挙
- 〃 と畜場獣魂慰霊祭
- 17日 消防分団第二分団詰所新築工事(9月4日まで)
- 20日 第14回むろらん港祭り(24日まで)
- 〃 常盤小学校校舎第1期工事完了(教室6)
- 21日 経済提携協議会
- 23日 本輪西小学校校舎改築工事完了(教室6)
- 25日 夏季養護学校開校(8月13日まで)
- 27日 屯田橋架設工事(10月24日まで)
- 30日 高砂小学校校舎改築第1期工事完了(教室4)
- 31日 室蘭体育大会水泳大会 参加100名

8月

市民が市政に対して認識と理解を深めてもらうため行なった「一日市長、部課長」、第11回市民大運動会放送まつり、上水道施設見学会など多彩な行事があった。

- 1日 道路を守る運動実施(31日まで)
- 7日 昭和35年度改良住宅新築工事(母恋南町団地3棟各棟12戸 12月5日まで)
- 9日 一部部課長 胆振西部海区調整委員会委員選挙
- 10日 昭和35年度御崎地区配水設備工事 容量2,460m³(12月7日まで)
- 11日 上水道施設見学会
- 14日 日米修好100年祭記念展示会(16日まで)
- 22日 室蘭放送まつり(28日まで)

一月中旬、十勝岳で遭難者救出にあたった室工大を寄稿してもらいました。とくに冬山登山の注意は山を愛する人たちにぜひ味わってもらいたいものです。

私たちが山岳部は冬山計画から20mの強風と、15日夜の耐寒訓練で隊員の疲労は甚だしい。この日は停滯訓練を予定していたが、前日大砲岩へのアタック失敗と家族の方がこの方面を探がしてほしいといたったことが妙に気になった。もう一度アタックする考えになった。A、B両班に分かれ馬の背で合流大砲岩で小憩後、「サア出発」という時A班の福田隊員が何かを発見した。サブ

もう一度大砲岩へ

「ごくろうさんでした。札幌五番館のものです」このことは聞いた瞬間、私たちがかられてしまった。時に午前9時20分。とにかく助けなければ……B班を早速シュナイダーハウスへ

午前11時半、ベースキャンプにおりた2人がフラフラになってもどってきた。雪洞を掘る一方、ミルクを食器に一杯ずつ与える。さらに30分後カンパン、砂糖、ミルク、リンゴ、チョコレート、チーズを加えて

隊員一人を現場に残さなかったかと後悔している。だかカンフルがほしい一念で判断をやめた。幸い福島さん(旭川の山岳家)がカンフルをもっているという。私たちは遭難

白銀温泉に連絡に走らせる私たちが4人は現場に残ったがどうしていいかわからないう。ウイスキーをやる。あまり刺激が強すぎるようだ。ミカンをやる。皮ごと食べたい。これはいけない。シヨック死するかもしれない。

私たちは遭難者二人を残して午後2時ごろシュナイダーハウスに向った。後に

遭難者救出のメモ

現場に流動物にして与える。二人はようやく人心地がついたようだ。ただちに寝袋にくるんで新しい雪洞にうつす。二人をこれ以上安全なものにするためにカンフルがほしい。

下す。多くの百m以上のこと。非常時非常時に後標示旗非常食実力の。などは一部

- 15日 千才町同上(1戸分9月30日まで)
- 31日 消防車「日本ふ頭号」及び「隼六号」命名式
- 〃 本輪西地区配水設備工事完了
- 3月～4月 塵芥箱を市衛生課であっせん。

4月

- 室蘭特定工業地帯の将来の発展を期する基礎調査として工場適地調査が行なわれ貴重な資料集成に着手。また老人の憩いの場として母恋と輪西町に老人クラブが開所した。
- 1日 南条文庫開設(蔵書 743冊)
 - 〃 春季漏水防止サービス強調月間
 - 〃 母恋、輪西老人クラブ開所式
 - 4日 定期予防接種 接種人員58,568人(11月25日まで)
 - 8日 昭和35年度工場適地調査(11月10日まで)
 - 10日 伝染病予防対策として全市無償薬剤配布(5月まで)
 - 16日 岩礁爆破作業(10月21日まで)
 - 20日 春の防火運動(29日まで)
 - 22日 千才町小公園整備工事(6月4日まで)
 - 28日 道路を広く使う運動

5月

- 新入学児童 2,910名に50円預け入れの郵便貯金通帳を贈呈、入学祝いと貯蓄心をつちかう。学校建築や都市計画下水道事業汚水管布設工事など、つち音高くはじまる。
- 1日 第3回広報写真コンテスト作品募集(11月30日まで)
 - 〃 清掃事業の一端として衛生班を強化(10月31日まで)
 - 16日 畜犬登録開始
 - 19日 仮称中島中(現向陽中)校舎新築第1期工事(10月15日まで)
 - 〃 常盤小学校改築第2期工事(10月10日まで)
 - 21日 昭和35年度都市計画事業汚水管布設工事始まる(9月30日まで)
 - 第1工区 延長 464m
 - 第2工区 延長 1,765.7m
 - 第3工区 延長 1,113.2m
 - 27日 消防車「第2信金号」命名式
 - 28日 暁の消防訓練 参加人員 421名 車輛22(7月8日まで)
 - 31日 舟見町墓苑工事完了(22年より着工)

6月

- 市民の憩いの場所、千才町小公園のシンボルとして母子像が贈られ除幕式が行なわれた。また全国公立病院事務長会議が開られ病院運営などをめぐって活潑な討議が展開された。
- 1日 熊谷通線、中島地内道路舗装工事 732m(7月30日まで)
 - 13日 全国公立病院連盟事務長会議(14日まで)
 - 14日 招魂祭(15日まで)
 - 15日 春季植林事業
 - 〃 納税強調運動
 - 〃 清掃運動はじまる
 - 〃 墓苑計画のうち風致池改修(7月20日まで)

- 1日 道路を守る運動実施(31日まで)
- 7日 昭和35年度改良住宅新築工事(母恋南町団地3棟各棟12戸 12月5日まで)
- 9日 一日部課長
胆振西部海区調整委員会委員選挙
- 10日 昭和35年度御崎地区配水設備工事 容量2,460m³(12月7日まで)
- 11日 上水道施設見学会
- 14日 日米修好 100年祭記念展示会(16日まで)
- 22日 室蘭放送まつり(28日まで)
- 28日 第11回市民大運動会 参加者2,500名
- 31日 小児マヒ予防講演会(9月6日まで)

9月

- 市内舟見町に先人の遺跡が発見され話題となつたが発掘の結果、続縄文文化期のものとわかつた。また秋にふさわしい家畜品評会があり馬86頭牛33頭が出陳された。
- 3日 舟見町遺跡発掘(4日まで)
 - 10日 家畜品評会
 - 11日 消防技能競技会
 - 〃 北海道公衆衛生学会(市保健所、医師会と共催)
 - 14日 母恋西町通線道路舗装工事(11月12日まで)
 - 16日 昭和35年度小橋内町地区及び千才町、浜町地区配水管布設工事(12月20日まで)
 - 21日 衛生懇談会
 - 27日 港北中学校校屋内運動場増築工事(12月25日まで)

10月

- 冬期間の水不足を解消するため気仙川取水工事が着工された。これによつて一日 3,000m³の取水ができることになつた。教育体育の諸施設も続々着工される一方、市立の精神病院として市立病院祝津分院を新築することになつた。また国勢調査により人口 145,682人で前回の調査より約22,000人の増加をみた。
- 1日 国勢調査
 - 〃 国民健康保険事業協力家庭表彰式
 - 2日 室蘭市体育大会開催
 - 4日 本輪西支所改築工事
 - 〃 中島公園プール築造工事(12月31日まで)
 - 〃 常盤保育所改築工事(1月11日まで)
 - 〃 東町中学校校舎新築第1期工事 教室11(3月31日まで)
 - 〃 高砂小学校校舎改築第2期工事(3月31日まで)
 - 6日 室蘭市納税貯蓄組合連合会議
 - 9日 第16回北マラソン選手権大会
 - 14日 農水産物品評会 農水産物 347 水産物 120(16日まで)
 - 〃 昭和35年度気仙川取水工事着工(12月11日まで)
 - 17日 第2回市施設見学会
 - 〃 観光診断(日本観光協会千家庭事ほか三氏による18日まで)
 - 〃 秋の火災予防運動(23日まで)
 - 22日 消防車出動時の避難訓練
 - 23日 市立病院祝津分院新築工事 (ベット数100床)

にして与える。二人
やく人心地がついた
。ただちに寝袋にく
新しい雪洞にうつす
これ以上安全なもの
ためにカンフルがほ
ちば遭難者二人を残
して午後2時
ごろシユナイ
ダーハウスに
向つた。後に
なつて、なぜ
と後悔している。だ
フルがほしい一念で
あやまったのだ。と
救助隊がきていない
島さん(旭川の山岳
カンフルをもつて
。私たちは遭難
現場に再び戻る。疲労の度
甚だしく隊員はたおれるも
のがでる。午後5時半医師
第一救助隊到着、もう大丈
夫。途端私たちは心身とも
につかれ切ったのを感じた
17日スノーボードで二人
を下す。一こんどの体験で
多くのことを学んだ。千五
百m以上の冬山では常識外
のことを考えがちなので、
非常時の処置法は常にノー
トして持っている。午後二
時以後の行動は絶対避ける
標示旗、マット、スコップ
非常食、停滞食は常備する
實力の半分以上の行動は避
ける。笛は必ず携帯する。
などはとくに痛感したこと
の一部だつた。

- 24日 第14回読書週間(29日まで)
- 28日 昭和35年度清水沢地区配水管布設工事(12月11日まで)
- 〃 同工事 大沢地区(1月15日まで)

11月

- 市内の農村地帯石川町ほか五町に有線放送電話が開設され加入戸数は 114戸、これで農家相互の連絡をはじめいろいろのニュースも早く知ることができるようになった。また文化の日を中心に市民文化祭が繰りひろげられ、月末には衆議院議員選挙最高裁判官国民審査が執行された。
- 1日 第11回市民文化祭(12月15日まで)
 - 7日 秋季漏水防止サービス月間(12月7日まで)
 - 14日 有線放送電話施設落成式
 - 15日 本町、千才町排水溝新設工事、祝津町他2線排水溝新設工事ともに完成
 - 16日 新入学児童受付開始 対象2,750名(12月13日まで)
 - 20日 東町先沖、魚礁築設作業(12月2日まで)
 - 〃 衆議院議員選挙、最高裁判所裁判官国民審査
 - 26日 納税表彰式(団体28個人24受彰)

12月

- 各町内会、婦人団体の代表88人と市、警察署、消防署、郵便局の関係者が集まり新生活実践一年末年始の虚礼自粛をうちだす。
- 1日 広報映画「むろらん」完成、上映時間20分
 - 〃 市税滞納整理強調月間
 - 〃 年末特別警戒に入る(消防署)
 - 〃 スス回収運動(1月31日まで)
 - 〃 全市一せいねずみ駆除(3月31日まで)
 - 2日 新生活実践団体連絡懇談会
 - 13日 昭和35年度北海道特別低家賃住宅入居者選考(入居者20名決定)
 - 24日 クリスマス子ども会

付記 定例または臨時に行なわれた市議会はそのつど市政だりに掲載したので省略、教育委員会など各種委員会もこれに準じました。